R8.11.13　NPO法人　日本・デンマーク生活研究所主催
第15回Weekennd Folkehojskole in 日南・北郷（宮崎）

～誰もが「当たり前の幸せ」を生きられる社会へ～

「障がい当事者と共に考える恋愛・結婚・出産について」
～ぶ～けの実践から～

社会福祉法人　南高愛隣会
松村　真美

法人概要

設立：1977（昭和52）年10月28日（設立50年目）

理事長：　田島光浩

テーマ「生きる誇りへの、挑戦。」

事業数：　61事業

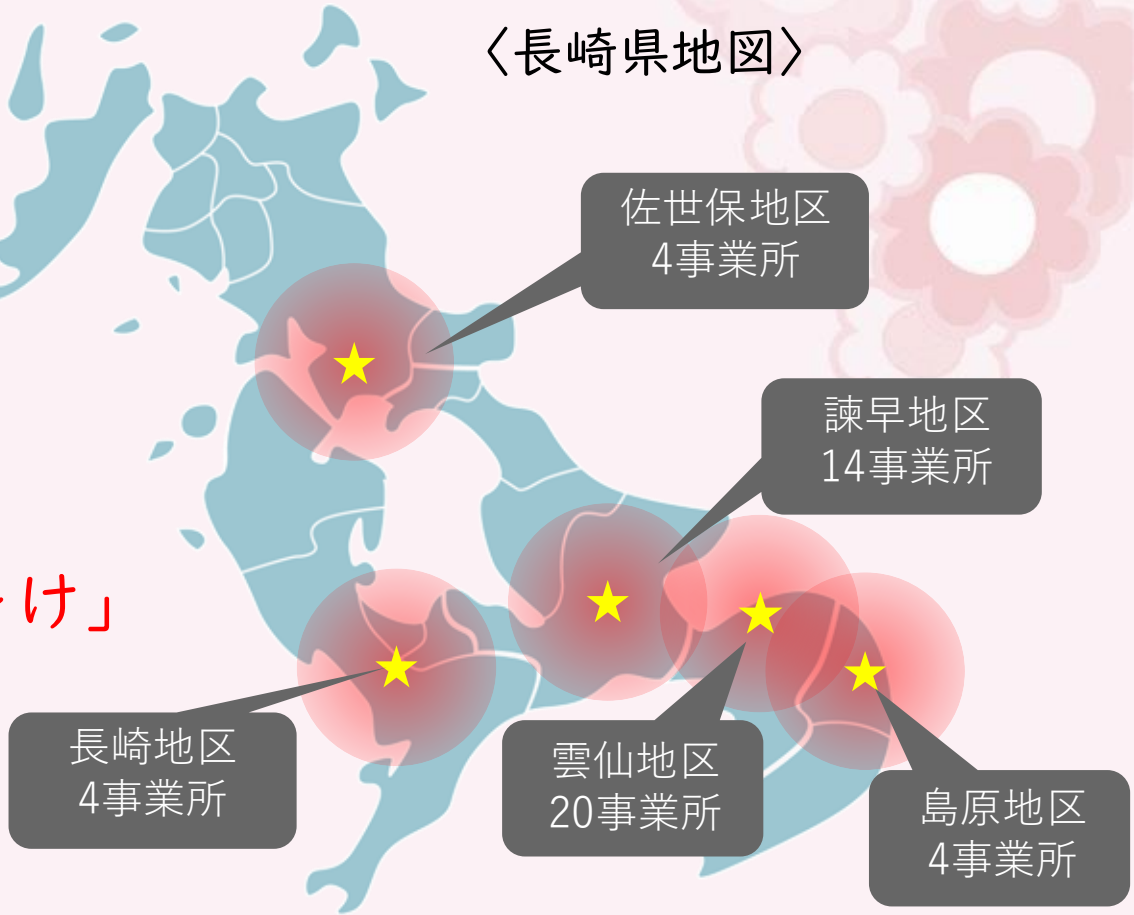
※法人自主事業1事業

・結婚推進事業「ぶ～け」

支援対象者数　：　856名

職員数　　：　692名

〈長崎県地図〉



2026.4.1現在

2007年（平成19年）地域へ完全移行
（入所授産施設・入所更生施設閉園）



1978（昭和53）年開所
入所授産施設　雲仙愛隣牧場

▽夜勤型ＧＨ「高来の家・つどい」（HOME東いさはや）



だんらんのひととき♪



重度の方のGH



愛する人との暮らし



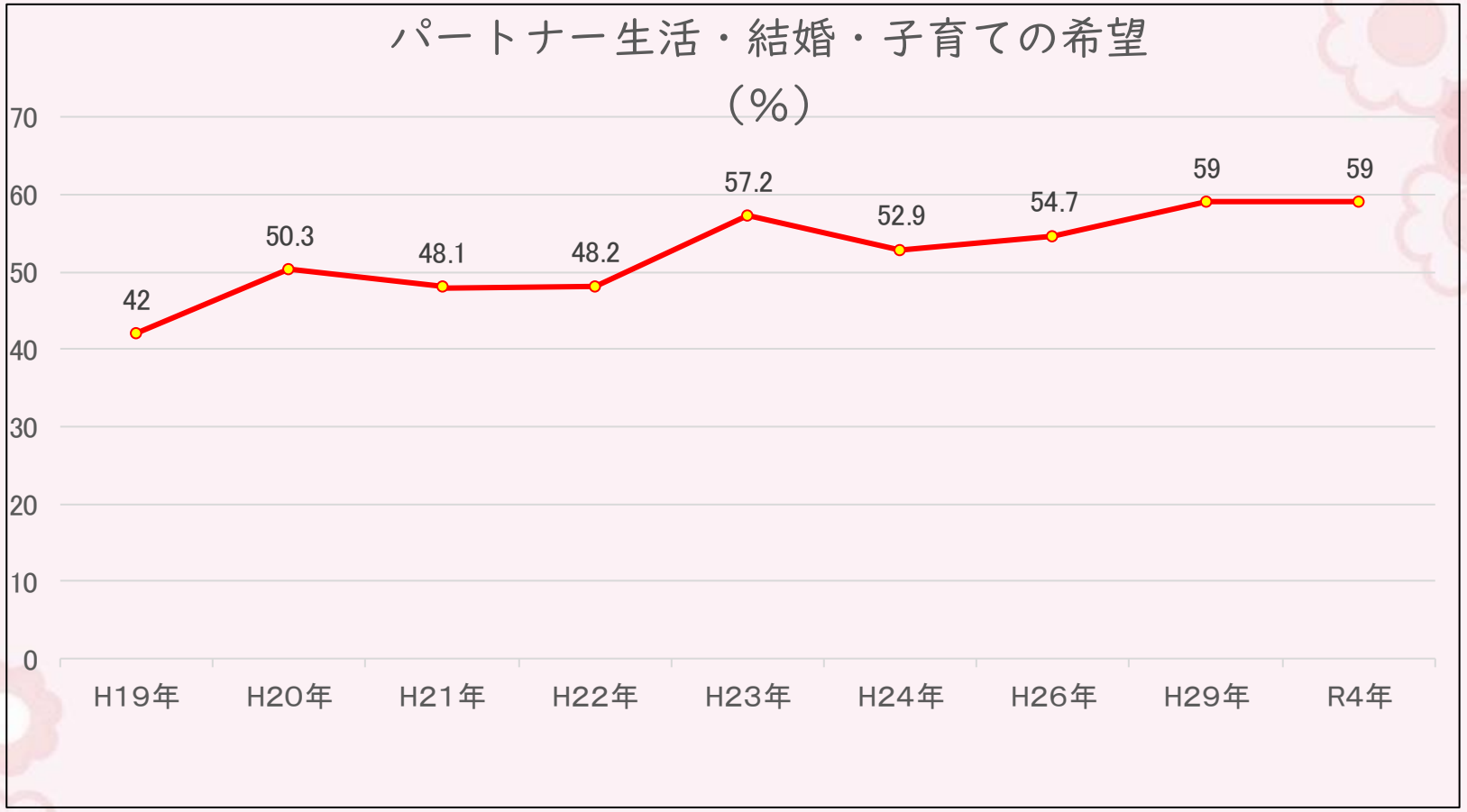
法人ミッションムービー視聴（４分間）



「 OK 」ロゴストーリー視聴（2分間）

南高愛隣会
LOGO STORY

利用者アンケートより抜粋
（H19～R4　暮らしの希望の推移）



法人自主事業「ぶ～け」の目的

障がいのある方たちの「ふつうの場所で愛する人との暮らし」を実現するために、登録者同士の出会いのチャンスを創り、交際が始まった後も、交際のフォローアップや、**愛する人との暮らしづくりを応援します。**
子育てや家族生活に至っても、豊かな暮らしが続くようサポートします。



ぶ～けの歴史

〇歴史

・平成15年発足（世話人2名が地域生活援助業務の中で支援）
・平成23年　法人自主事業として専任職員を配置
・平成26年～法人自主事業として会費制の導入、体制の強化（ぶ～け支援委員会の設置）
・平成28年～明星大学　平井威教授「ぶ～け共同研究プロジェクト」にて『ブ～ケを手わたす』を出版
・平成30年　スキルアップ講座にて性の学習「からだ探検隊」をスタート（Lets’体探検隊テキスト使用）
・令和3～4年　浦和大学　河東田博教授　共同研究調査「からだ探検隊partⅡプロジェクト」

支援の流れ



自分磨き・生涯学習
（体探検隊性支援）

支援実績について

令和８年４月１日現在 実績

会員数	１５８名
お付き合い中のカップル	１６組
結婚・パートナー生活	２５世帯
子育て中の家族	１世帯
相談件数（月平均）	１３２件

登録者男女比率

女性　６１名

男性　９７名

登録者年齢

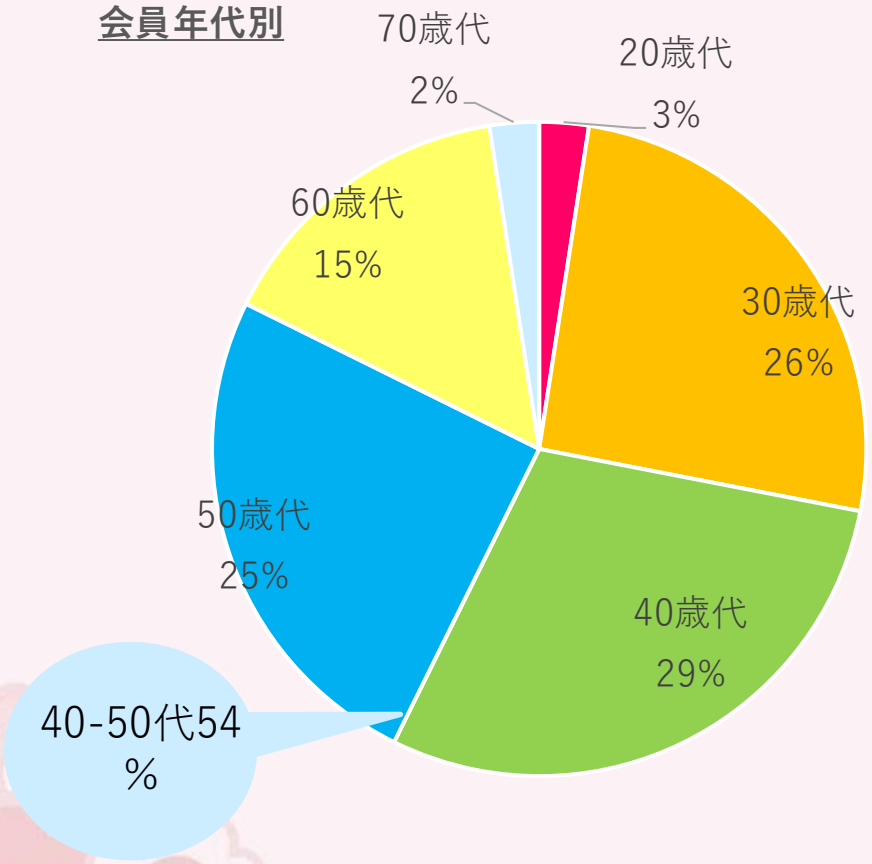
２３歳～７５歳

ぶ～け登録者について

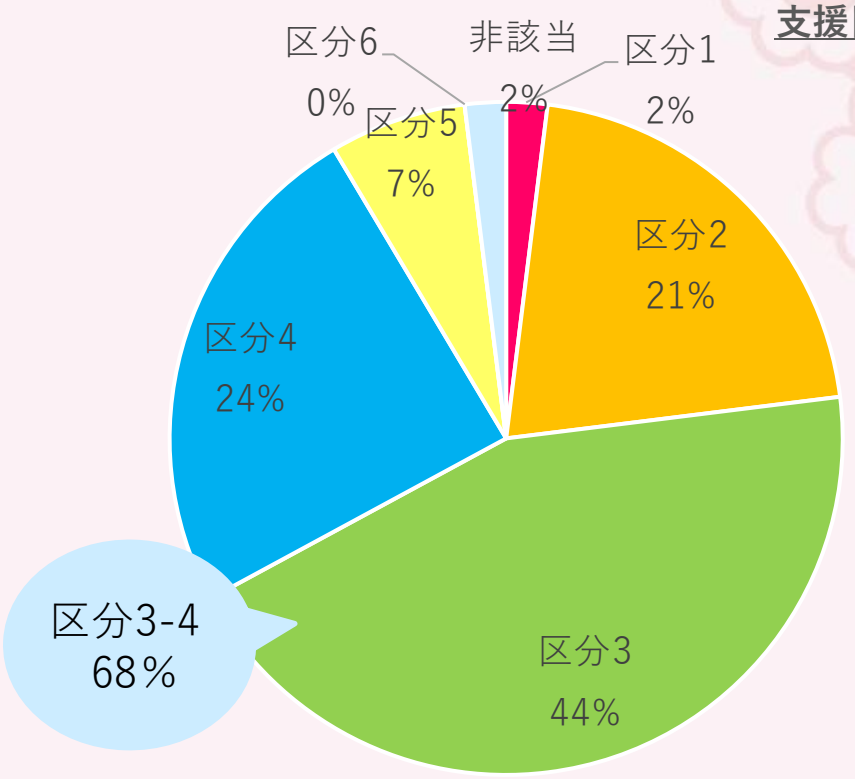
令和8年4月1日現在

※総数158名

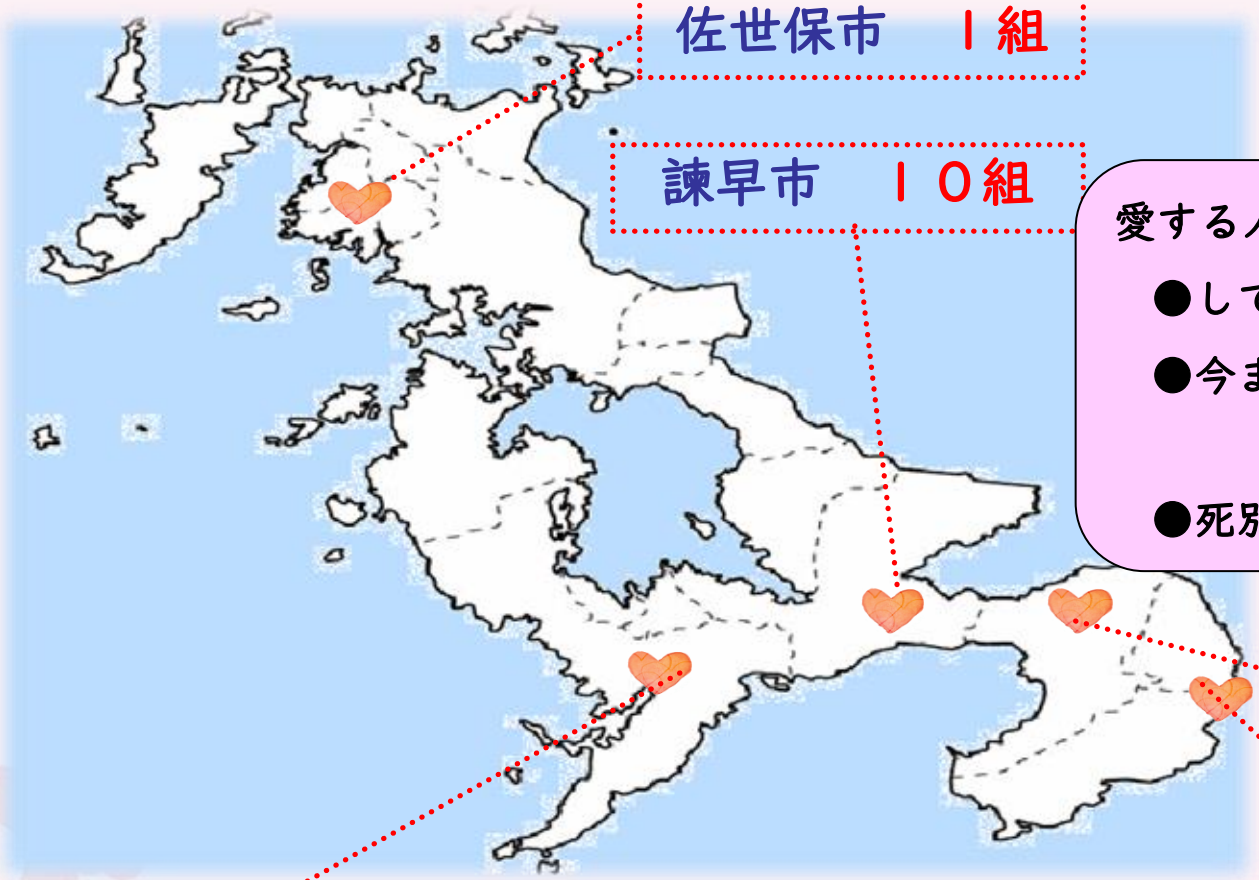
会員年代別



支援区分



愛する人との生活の応援



佐世保市　１組

諫早市　１０組

雲仙市　３０組

長崎市　１組

島原市　７組

平成１５年発足当初～

令和８年４月1日までの累計

愛する人との暮らしを

- ●しているカップル・・・４９組
- ●今までに別れたカップル・・・１１組
  （一度生活を共にした後）
- ●死別・・・１組

ぶ～け会員の種別と支援内容と会費



＜各会員別活動内容一覧＞

内容 / 会員	対象	会費（1か月）	活動内容
A会員	・恋人探し中の方 ・お付き合い中の方	２，８００円	・気になる人へのアプローチ方法の相談 ・恋活、婚活の開催 ・意思確認、交際アドバイス ・デートコーディネート ・面談
B会員	・結婚、子育て ・パートナー生活の方	５，６００円（1家族）	・ママ会、パパ会の開催 ・パートナー生活に係るアドバイス ・夫婦関係、妊娠、出産、育児の相談 ・面談
A会員・B会員共通			・自分磨きスキルアップスクールの開催 ・四つ葉会開催（50歳以上）
C会員	・恋活（婚活） ・パーティーの案内、情報提供希望者	無料	・恋活（婚活）パーティーのお知らせ

結婚推進室「ぶ～け」

体制

ぶ～け本部
（専任：１人・兼務：１人）



ぶ～け支援委員会
（若手職員：１０名）



側面的
サポート

１．イベント企画・サポート
２．研修企画
３．活動まとめ・分析（還元）

〇4つの支援メニュー
・出会い・恋活（婚活）のサポート
・パートナー生活の応援
・**子育てサポート**
・自分磨き・スキルアップの開催

ぶ～けスタッフ　１１名（10事業所）



GH　A事業所

ぶ～け担当者
（生活支援員・世話人）





GH　B事業所

ぶ～け担当者
（生活支援員・世話人）





GH　C事業所

ぶ～け担当者
（生活支援員・世話人）



チーム支援の強みを活かして

・地域力
・察知力
・子育て経験
・人生経験の豊富さ
・母性

・専門的知識
・企画力
・PDCAする力
・見える化
・フレッシュな思考



ベテランの世話人

利用者さんの幸せ



若手職員

『幸せづくり』の基本的な姿勢について

① 障がいの有無に関わらず、「人を愛する」ことを尊び見守っていく

② 愛する人が出てきた場合、職員の個人的な価値観を押し付けない
「本人の思いを大切にする」ことを基本に進めていく

③ 本人の意見と親・家族と意見が違った場合は本人の意見を優先する

④ 本人たちにとっては、パートナー生活と結婚生活は同じであり、
「愛する人との暮らし」という表現に統一をはかる

⑤ 誰でも「性」について学ぶ権利がある。正しい知識を身に付け、
良好な人間関係を築くことを応援する

⑥「命の尊厳」を厳守（本人達の思いに添い、個別に丁寧に支援していく）
「命を授かることは大切である」

⑦ 同性愛についても非難や差別をせず、愛することの尊さを共に喜び
守っていく（多様な性の在り方を尊重し、当然の権利として保障する）

⑧ 子どもが「親を尊敬する姿勢」を大切にする

主な支援内容について

①スキルアップ講座



②恋活(婚活)のサポート



③夫婦・パートナー生活の応援



④子育てサポート



①スキルアップ講座

- 身だしなみ講座
- 性支援教育　～からだ探検隊～



お付き合いマナー講座（身だしなみ講座）



ふれあいの段階の学習

②恋活（婚活）のサポート



恋活イベント参加者の様子



相談対応の様子

ぶ～け発足から２０年・・・
登録者の方のライフステージの変化とともに求められる支援にも
変化が・・・

③夫婦・パートナー生活の応援

- ◆本人たちの意思確認
- ◆結婚やパートナー生活についての説明
- ◆各種手続きや必要なあいさつなどの支援
- ◆困ったこと・不安などへの助言



人生の一節



夫婦で日帰り旅行

③夫婦・パートナー生活の応援

経験・情報の入手・理解・保持・活用・思いの表出・行動

自己決定支援について

お付き合いの意思確認

ぶ～け登録

カップルの成立

パートナー生活の意思確認

パートナー生活

入籍の意思確認

入籍

子育て

子育ての意思確認
・各夫婦の経済状況等に合わせて何度も話し合い、計画を立てる
・安全に妊娠が可能か医師とも連携
意志の表出
意思形成支援を一緒に行う
思いを形つくるプロセス
※実現できないことも有る

会員さんの状況の変化に合わせて繰り返し意思確認を行い、自己決定支援を行う

④子育てサポート

- 親子の生活やライフステージの変化に合わせた関係機関とのネットワークづくり・　社会資源の活用
- 子育てディスカッション(年1回)
- 子育て家族の交流会の開催



子育て家族の様子



子育てディスカッションにて意見交換

性支援教育「からだ探検隊」について

- 長崎大学と連携し、平成２６年から長崎能力開発センター　（職業訓練校）で始まった

- 若い訓練生が社会のマナーやルールを守りながら、安心安全に暮らしていくための講座がルーツとなっている

- 現在では地域生活を送るGH入居者への、基礎的な学習としても用いている。

性支援教育「からだ探検隊」について

- 2020年　Lets'!! からだ探検隊
- ～障がい児・者のための性に関する対人関係教育プログラム～
- 監修/著者：宮原春美氏
- （元　長崎大学名誉教授：生命科学域保健学系の教育を歴任）
- ピア・エデュケーションを応用した参加型
- 性教育プログラムを開発され、
- 「からだ探検隊」として、地域で20年間
- （1999年～2019年）開講

- 障がい児・者のセクシャリティ
- 性的発達・性行動には個人差がある
- 生理的レベル→心理的レベル→社会的レベルと階層的に発達する

- 定型発達児の「からだ探検隊」プログラム
- ↓
- 知的障がい・発達障害児への応用
- グループ学習としての「からだ探検隊」
- ↓
- 青年期の若者
- 「性を中心にした対人関係教育プログラム」の開発と実践（南高愛隣会：長崎能力開発センターとの共同研究）

- H30（2018～）
- 南高愛隣会：結婚推進室「ぶ～け」「からだ探検隊」をぶ～けのスキルアップ教室としてスタート
- ↓
- R２～R4（2020年～2022年）
- 河東田博氏（元　浦和大学教授）との共同研究
- 「からだ探検隊PartⅡプロジェクト」（知的障害のある人の性をめぐる社会的実態と性教育のあり方に関する研究）

からだ探検隊　講座の構成

からだ探検隊　“part１”	
第１章	すてきな大人って？
第２章	恋するキモチって？
第３章	すてきな大人のマナー
第４章	大人が知っておきたいこと
からだ探検隊　“part２”	
第６回	ふれあい体験、コラージュ
第７回	生理体験、妊娠・出産講話、妊婦体験　など
第８回	ラブホテルツアー
からだ探検隊　“part３”	
第１回、第２回	ラブホテル女子会、男子会

からだ探検隊“part1”の様子



第１章　「すてきな大人って？」

・プライベートゾーンに関する学習
・「サークルシート」を用いた安心できる距離感の　学習。見慣れた信号の色になぞらえて説明。



第２章　「恋するキモチって？」

・恋するキモチがあると、ふれあいたいキモチが出てくる→当たり前の気持ちを否定しない
・大切な人とだからこそできるふれあいを知る
・段階が変わるごとに、相互の同意が必要
・ネットのマナーについての学習

からだ探検隊“part Ⅰ”の様子



第３章　「すてきな大人のマナー」

・デートや告白のマナー、デートDVについて
・ペープサートを使って様々な「ラブの形」を学ぶ
・当事者の会員さんの参加の有無に関わらず多くの会員さんに知ってほしい内容



第４章　「大人が知っておきたいこと」

・計画的に妊娠が出来るように避妊方法を学ぶ
→ご本人、相手、子どもの幸せを考える
・性感染症の予防にも効果的なコンドームの正しい装着方法を、男性・女性ともに学ぶ

からだ探検隊“part2”の様子

①「ふれあいの同意・不同意」





・からだ探検隊part1　2章「ふれあいの段階」についての復習
・ふれあいについてのロールプレイ
→相手の都合や気持ちを尊重することの大切さを学ぶ
・サイコロゲーム
サイコロの目ごとにふれあいを決め、ペアになりゲームをする
→ふれあいの心地よさについて知る　同意を取ることの大切さを学ぶ

②「生理について・妊娠、子育て体験　等」

・「月経」について男女ともに理解を深める。身体やホルモンバランスの変化について知り、お互いの身体を思いやることにつなげる

・子育てや妊娠体験キッドを使用し、妊娠や子育ての現実的なイメージにつなげる。





からだ探検隊“part3”の様子

・ラブホテルで女子会

・ラブホテルで男子会

〇からだ探検隊part Ⅰ～Ⅱまでの学習内容を

スポット的に振り返り再学習

〇社会資源としての施設（ラブホテル）を

リアルに知る機会





性支援 実践における必要とする「９領域」

1. 価値観・人権
2. 人間の体と発達
3. 対人関係
4. 性の楽しみ方
5. 健康と幸福のための対人関係
6. 性と生殖に関する健康
7. なぜ子どもを生むのか
8. ジェンダー理解等
9. SNSの安全な使い方

性支援 実践における留意事項

・用語の使用は最小限に
・絵や画像を豊富に
・内容の限定と繰り返しを
・理解度に合わせて内容の工夫を
・自然な用語の使用を
・身近な人や家族、出来事を題材に
・自分の体を教材に
・ロールプレイで効果的に
・リアルな体験を

人を思いやり、愛し、心豊かな社会人として
生きていくことを支えるために・・・
社会人になる前の助走期間が大切！！

「一度学習したからと言ってすべて相手に伝わることは少ない。
また、学習したのに問題行動が繰り返される事もある。
性の学習においては「寝た子を起こす」と批判を受けることも有るかもしれない。

しかし、子どもたちは性に関する溢れるメディア情報の中にさらされている。知識のない子どもは安全ではない。

大人になる自分の心と身体を肯定的に受け止め、豊かな人間関係を築けるように繰り返し伝える事が必要。」（宮原春美氏）

ひとりひとりの
幸せのカタチを・・・



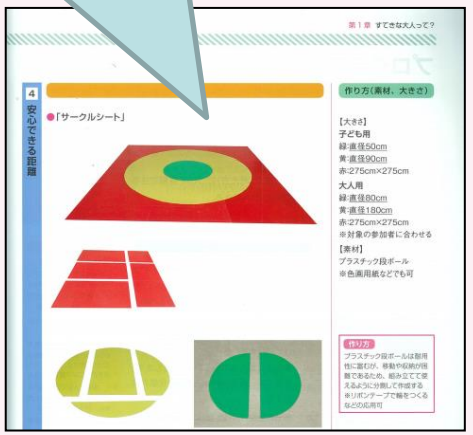
「からだ探検隊」について(書籍紹介)

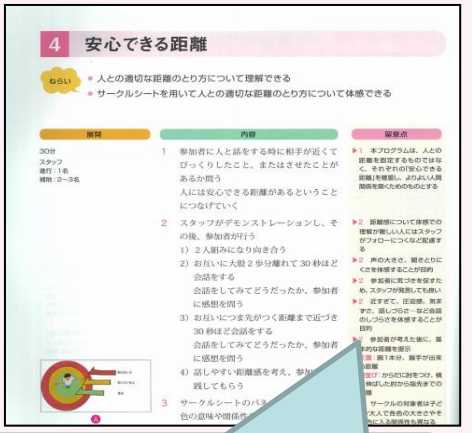


「Let’ s!! からだ探検隊
～障がい児・者のための性に関する
対人関係教育プログラム～」

(定価：１，７００円(税別))

教材の作り方も写真付きで
わかりかすく解説!!





教育指導案形式で
進め方やポイントを明記!!

←書籍お申込み
フォーム

社会福祉法人 南高愛隣会

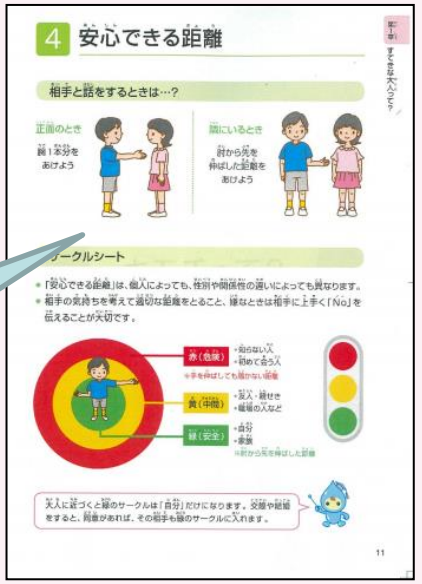
「からだ探検隊」について(書籍紹介)



「からだと心のマナーブック
ーレッツ‼からだ探検隊ー」

(定価：５００円(税込))

「Let’ s!! からだ探検隊」
の内容とリンクした
当事者向けのテキスト



図や絵を多く使用し、
ポイントをわかりやすく明記‼

絶賛発売中‼